

当社の DX 推進の取り組みについて

=====

2018 年 9 月に経済産業省より公開された「DX レポート」にある DX 推進の重要さを認識して、当社においても「IT 技術を駆使して、経営判断・行動判断をおこない、企業の変革を目指す」ことを推進することとなりました。

自らの変革に加え、お客様の DX 推進にも活かすことができる商品・ソリューションの提供をしていきます。当面の計画を 2026 年度までの目標達成として推進してまいります。

【1】DX 推進骨子

次の 3 点を骨子として推進をしていきます。

骨子 1. 営業面、人事面、業務処理面において長年蓄積したデータを活かして、行動分析・効果分析をおこない、行動・判断に反映させる。

骨子 2. 情報セキュリティを維持した IT 基盤の充実と業務環境の継続的な提供をおこなう。

骨子 3. デジタルマーケティングはじめ IT 技術を用いた業務遂行を試していくことで、ワーキングスタイルを変革する。

【2】DX 推進全体に基づいた主な施策

1) 人材育成

- ・情報セキュリティ関連の人材育成

- ・経営層に対する DX 推進の教育を優先して実施する

2) DX 推進の社内啓蒙

- ・2022 年 4 月役員会から実施中

3) PDCA の運用実施

【3】3 点の骨子に紐づいた主な施策

1) 営業面、人事面、業務処理面においてデータ分析による行動・判断への反映 ・過去に遡った全社員の人事目標管理シートのリストを作成し、人材成長に活かしていくことを実施する。

- ・営業進捗の進捗分析から早目の対策につなげることを実施中。

- ・他蓄積しているデータ、これから生成されるデータについての分析・考察を積極的におこなうことを計画中。

2) 情報セキュリティを維持した IT 基盤の充実と業務遂行環境の継続的な提供

- ・リモート環境における業務遂行の提供。統合ストレージを含めて機能拡大を実施中。

- ・今年度に予定している受発注システム開発によるクラウドサービスの割合の増加。

3) デジタルマーケティングなどの利用によるワーキングスタイルの変革

- ・マーケティング専門部門の設立も含めたマーケティング活動を充実させる。

- ・ナリッジデータベースを共通のものにする。

【4】DX 推進体制 下図に示す体制で DX 推進を実施します。今後の状況や解決課題の追加に伴い、役割の追加が考えられます。

株式会社レガーレ
DX 推進宣言 担当取締役任命 代表取締役 宮内 剛之

*月 1 回取締役会での情報の共有を行う。

【5】DX 推進の実施 前述までの方針・施策をおこない、定期的な PDCA を遂行することによって、DX 推進を実施してまいります。

2023 年 7 月 10 日